

10/13¹-14¹¹

茨城県神栖市 かみす防災アリーナ

団長



どなたでも 定員:先着300名



神栖市の医療は実に多様な主体のご尽力によりかたち づくられています。私が最も心がけていることは、皆さん のベクトルを一致させる努力を惜しまないこと、そして 神栖市で奮闘する医療者を全力でサポートすること です。是非、神栖市へおいでください。立場の違いを 超えて、新たな思い、ビジョンを描く時間を共有しま



「あんたに全部預けるよ、だから絶対に最期まで診てね」 継続的に患者に関わり、苦楽を共に乗り越え、共有して きたかかりつけ医が言われて最も嬉しい言葉である。 一人を健康に最期まで診ることは、その生活の一部に なることであり、物語の登場人物になる。

死直前に「あんたに会えて本当によかったよ」そんな 医者がもっと増えてもいいかもしれない。



プロジェクト

医療は人と人との付き合いです。患者と家族、職場の 仲間同士、地域の人たち、お互いの人生を見つめ合う 場です。人生ですから喜びも悲しみもあります。神栖で 医療の一端に触れてみませんか。神栖の良いところは 空が広いこと。空が広いと心も広くなります。ここで 語り合った経験はいつか人生の道しるべになります。 きらっせ!

プログラム

オープラング プレゼンテーション

最前線で牽引するTAO医師団長、絶大な信頼を寄せられて いるベテラン指導者、医療者を日々サポートする地方行政 マンから、シンポジウムに臨むに当たって、気づきを提供!

TAOEMUZUFILZ PORTO

地域医療を志す医師が思う存分学び、働き、活躍 できる場づくりを目指して、参加者がそれぞれの 立場からおのおのの思いを語り尽くします。

お問合せ

●神栖市若手医師きらっせプロジェクト事務局 神栖市役所地域医療推進課

☎0299-77-8207 ⊠iryo@city.kamisu.ibaraki.jp

●TAO医師団(地方創生医師団)事務局

担当:合谷 図 gohya@hms.or.jp



お申し込みは、ORから

申込に関するお問合せ ⊠ conference@kamisuism.com



地域医療シンポジウム

今でき、神栖で地域医療の神髄に触れよう!

70756

» Day 1

[10/13(目)] 10:00 ▶17:00

神栖市内探訪(希望者のみ)

●10:00 ▶12:00 来訪者による市内探訪

神栖市を訪れた学生や若手医師、自治体の希望者の皆さんで、市内3コースを探訪いただきます。

シンポジウム

●13:00 ▶13:10 石田進神栖市長あいさつ

●13:10 ▶13:40 学生による神栖市内探訪報告

●13:40 ▶14:45 オープニング プレゼンテーション

【プレゼン1】「日本の全てはへき地になる。へき地精鋭がこれからの日本をつくる」

TAO医師団(地方創生医師団)団長 **江角 悠太** 氏 志摩市民病院 地域医療医務監、日本専門医機構 総合診療特任指導医 ほか

【プレゼン2】「心がけてきたこと~分断しないこと~」

きらっせプロジェクトコーディネータ **永井 秀雄** 氏 茨城県立中央病院名誉院長、自治医科大学名誉教授、練馬光が丘病院副管理者 ほか

【プレゼン3】「地方自治体からのメッセージ~地方行政マンの微笑みと悲しみ~」

神栖市医療対策監 藤枝 昭司 氏

●15:00 ▶17:00 トーク&トーク「第1部] ― 地域医療の未来に向かって本音トーク —

【テーマ1】「それぞれの思い 地域医療の理想と実際」

~はじめに地元医師のリレートーク~

【テーマ2】「フィールドの魅力と可能性~広い空の下で~」

DAY1終了後、交流会 を開催いたします!

» DAY 2

[10/14(月·祝)] 9:30 ▶11:45

●9:30 ▶ 11:45

トーク&トーク[第2部]

【テーマ3】「地域医療を志す医師が働きたいと思える環境・体制」

クロージング 2日間の総括をこれからの地域医療に向けた「神栖宣言」として表明

会場へのアクセス 》 東京駅から車で約1時間45分(高速バスで1時間30分+徒歩15分) 詳しくは市ホームページへ

交流会会場:アトンパレスホテル

宿 泊 場 所:アトンパレスホテル 及び 周辺ホテル

【事前申込】宿泊あり 16,000円/宿泊なし 7,500円 【当日申込】宿泊あり 20,000円/宿泊なし 10,000円

デエは 宿泊費込で 3,000円! お申し込みは、QRから

締切 9/2024



神栖市若手医師 きらっせプロジェクト とは...

交流会

参加費

「きらっせ」とは神栖市の方言で「どうぞおいでください」。充実した教育研修環境づくりを進め、神栖市で医療に関わるおもしろさを体感してもらうことを目指しています。指導医等の参画のもとで若手医師が市内で受けられる研修プログラムの充実、地域の特性を活かした研修メニューの開発、指導体制や研修支援制度の強化など、さまざまなプロジェクトが進行中です。

TAO医師団 (地方創生医師団) とは... 夢を持った中学生や高校生、大学生、若手医師が、 自信を持って自分たちの生きる道、医師道を進んで いける医療界に変革するため、地方で活躍して いる医師及び医学生を中心に結成された団体。 全国に出向き、地域医療について熱い議論を交わす シンポジウムを開催しています。